

池坊短期大学図書館所蔵 責重書リスト

著者名	書名	出版者	出版年	ページ	サイズ	注記	備考	資料番号	
1 [安立坊周玉] 玉羽写	立花百ヶ條聞書		安永8 1779写	10,32丁	27.5×19.3cm	写本 四ツ目綴 一部彩色あり 袋入り 書名は表紙墨書による 1-10丁「百ヶ條目録」11-42丁「百箇条聞書」元奥書に「享保十八年癸口天 池坊 周玉 花押 林鐘日」最終丁表に「安永八甲亥歳十二月十七日 月岡山恩行寺玉羽 写之」とあり (周玉は1682年没) 貴重書「立華秘傳百ヶ條目録 他」(00047276) と関連あり「池坊秘書百箇条花伝并絵図」立花資料集成(00051199)、「花道百ヶ条」(00067673)を参照のこと	立花百ヶ条聞書,立花百箇条聞書,立花百箇条聞書	00047433	
2 [一順庵香醉] 對鷗舎□口写	専敬生花傳書		[天保2 1831]	49丁	24×17cm	写本 四ツ目綴 彩色なし 袋入り 奥書の後「京都 加藤喜樂 八大流生花水揚ノ傳」とあり、巻上、巻ノ中、下ノ巻と目録様の記述が続く(計2丁) 専敬流生花の伝書		00047267	
3 [歌川] 豊国, [歌川] 広重	今戸焼物:江戸自慢三十六興	平のや	[出版年不明]	版画1枚	25.5×37cm			00066346	
4 [暁雲斎遊龍] 書写者不明	源氏五拾四ヶ條 [源氏五十四帖之巻 写]		[江戸]	28丁	13×19.5cm	写本 二つ目綴じ 彩色なし 序跋なし		00047467	
5 [玉泉]	立花初心抄	上,下	中村七兵衛 寺崎長右衛門 梅村三郎兵衛	延宝4 1676	上1-17,下18-35丁	25×17.5cm	版本 五つ目綴 袋入り 彩色なし 上巻序末に「延宝三天乙卯孟陽日 玉泉印」、下巻末に「延宝四年丙辰孟春吉日」とあり 序と巻末に上記以外の日付の記述あり「立花初心抄(華道古典名作選集9)」(00051361) 解説を参照のこと		00047284
6 [原本十一屋多右衛門著]	立華大全			巻一(17丁),巻二(16丁),巻三(13丁),巻四(12丁),巻五(13丁)	22×15.5cm	版本 四ツ目綴 彩色なし 簡易袋入 巷一～五よりなる 見返しに書付あり 奥書破損 著者情報は花道古書集成第一巻による	立花大全	00047282	
7 [源元備選] 池升又兵衛写	花道異體考		文化3 1806	19丁	31.5×21.5cm	写本 大和綴 袋入り 元奥書に「寅の春 源元備選考」奥書に「池升又兵衛 文化三年正月秀斎大先生」とあり「榮道自得考(華道自得考)」と同類本か	花道異體考	00047295	
8 [源元備選] 池升又兵衛写	榮道自得考 [華道自得考]		文和〔文化〕3 [1805]	14丁	31×20.5cm	写本 大和綴 簡易袋入り 元奥書に「花道之太祖三位富阿弥法印 十五傳藤原近擊門人 源元備選 寛永六ノ年春」奥書に「池升又兵衛 文和二年十一月 秀斎大先生」とあり 同類の「花道異體考」を参照すると文和→文化か?	花道自得考	00047296	
9 [五大坊牧水] 方圓居宗與写	松月堂古流百瓶註解	前,後	[明治33 1900]	前14丁,後14丁	27.5×20cm	写本 大和綴 厚紙入 茶封筒入		00047164	
10 [五明斎]	五明流生花葉組並稽古圖書			9丁	24.5×16.5cm	写本 和本 簡易袋入り 彩色なし 朱の書入れあり 序末に「五明斎 花押」あり 五明斎は五明流家元四世	五明流生花葉組並稽古圖書	00047262	
11 [光子内親王] 画写者不明	掛花図屏風之写			軸4幅		箱入り 修復済 一部彩色・書入あり 林丘寺藏の伝光子内親王筆の掛花図屏風(双幅12扇)の内の第1, 2, 5, 6扇を写したもの 4本とも上部に裏文字が読めるのは、当初巻子時の表書きか 掛花図屏風については、(参考1)「別冊太陽NO.12 いけばな」(登録番号00031811)にカラー図の付録あり(参考2)雑誌「美術史研究」早稻田大学美術史学会編(20)1983.3 p 57-79に収録の論文・光子内親王の書について--林丘寺藏掛花図屏風を中心にノ箇木有子に説明あり(国会デジタルコレクション公開)	林丘寺藏掛花図屏風,光子内親王掛花図屏風	00047518	
12 [小笠原長時,小笠原貞慶] 森高当写	當用床飾の書		文化2 1805写	12丁	28×20.5cm	写本 六つ目綴 袋入り 彩色あり 書名は源表紙墨書による 卷頭は「当世極真の床かざり」 小笠原長時は小笠原流弓馬術礼法の宗家	当用床飾の書	00047341	
13 [上田久治郎写]	正風遠州流初傳		[慶応1 1865]	22丁	24×16.3cm	写本 大和綴 彩色なし 厚紙茶封筒入 奥書に「斑鳩宮御挿花司 □松斎一口判」とあり		00047166	
14 [星移館 紫雲写]	遠弔公水揚傳		文政2 1819	13丁	30×21cm	写本 五つ目綴 表紙改装 虫損修繕あり 表紙に「菊地願生寺所藏」の墨書あり 奥書に「星移館 紫雲 文政二己卯年七月 傳 遠弔公 晓露館 岱山雅英」とあり	遠州公水揚伝	00047257	
15 [栖枝堂春木][雄雄軒]	上流花傳書			34丁	21.5×16.5cm	写本 和綴 袋入り 彩色なし 序末に「浪華 谷清麿」の署名あり 奥書に「梶井宮御内實 乗院門 栖枝堂春木温故 傳來 雄雄軒」とあり 上流(カミリュウ)は茶道三千家のこと梶井宮御流は三千院を中心として興った華道の一派	上流花伝書	00047224	
16 [相阿弥]	君臺観左右帳記		[江戸中期]	49丁	23×16cm	写本 四ツ目綴 漆塗り表紙 袋入り 奥書に「大永三年十二月吉日 松雪斎鑑岳真相」とあり 内容は『群書類従』所収の大永三年の奥書を持つ『御飾記』と『君台観左右帳記』を合せたもの	君臺観左右帳記,君台観左右帳記	00047320	
17 [台山軒 信成]	池坊立花秘傳		[天明4 1784]以降	24丁 (大巻15丁,小巻9丁)	26×19cm	写本 五つ目綴 袋入り 彩色なし 書名は題簽による 奥書に「六角堂池坊会中 天明四年辰霜月吉日 台山軒 信成」とあり 表紙裏に「篠田蔵書」の朱印あり『專応口伝』(大巻)と小巻を合冊したもの 池坊専純の弟子の筆を写したものか	池坊立花秘伝	00066068	
18 [池坊専栄]	専栄伝書		[桃山時代]	1巻	16.5cm	巻子 書写資料 箱入り 奥書に「弘治元年十月日 六角堂池坊専栄 津田与四郎殿」とあり 桃山時代の写し 虫損あり 補修あり		00047461	
19 [池坊専好]	四能海	乾	[江戸]	77丁	29×21cm	写本 四ツ目綴 箱入り(元の木箱破損) 坪の奥書に「元祿才三口口庚午春二月 勢州開驛淨安主 夷実口済 漫記」とあり		00047506	
20 [池坊専好]	与川能宇美	坤	[江戸]	82丁	29×21cm	書写資料 四ツ目綴 箱入り(元の木箱破損) 一部彩色花形図あり 奥書に「元祿才三口口庚午春二月 勢州開驛淨安主 夷実口済 漫記」とあり		00047509	
21 [池坊専好等撰];猪飼三左衛門[編]	六角堂池坊并門弟立花砂之物圖	菊屋安兵衛		2冊	33cm	版本 書名は内題による 五つ目綴 袋入り 責任表示は「國書総目録」(岩波書店)を参照	立花百瓶図,六角堂池坊并門弟立花砂之物圖	00066066	

22	[池坊事好等撰]；猪飼三左衛門[編]	六角堂池坊并門弟立花砂之物圖		菊屋安兵衛		2冊	33cm	版本 書名は内題による 五つ目綴 帚入り 責任表示は「國書総目録」(岩波書店)を参照	立華百瓶図,六角堂池坊并門弟立花砂之物圖	00066067
23	[池坊專定撰]	[根本生花百華式の写]				10葉	28.7	折本 彩色 簡易帙入り「根本生花百華式」のうちの20図 乾隆合わせて197瓶の内の20瓶を写したもの。同定は「続花道古書集成第三巻」と「挿花百規」による。内、類似が4瓶、「百花式」より1瓶、「挿花百規」より1瓶収録。		00047274
24	[池坊專明]	生花巻		[文化2 1805]	22丁	20.5×13.3cm	写本 簡易帙入り 四つ目綴 彩色なし 書名は扉より 巻頭の標題は「生花之次第」 巻末に「洛陽六角堂 池坊專明 文化二亥年八月 尾州 堀部殿」とあり 花押あり 印なし	生花之次第	00047207	
25	[池坊專明] (□□軒華用写)	生花株要記		慶応3 1867写	36丁	24.5×17cm	写本 大和綴 帚入り 彩色なし 奥書なし 巻末に「家元四十二世 専明」とあり(正しくは四十一世)表紙に「慶応三年 正月 生華濫觴之巻寫」とあり 裏表紙に「□□軒 華用」とあり「いけばな総合大事典」、「生花資料集成 研究注解篇 下」を参照のこと	挿花株要記	00047305	
26	[猪飼三枝]	六角堂池坊并門弟立花砂之物圖		[寛文13 1673]	51丁	34×25cm	写本 四つ目綴 彩色あり 木箱入り 奥書に「寛文十三癸丑年 二月出立魁鳳」とあり 外箱に「池坊立華百図」とあり		00047448	
27	[長春庵八十翁] 書写者不明	長春庵生花書		[文政13 1830]	74丁	27×19.5cm	写本 四つ目綴 彩色あり 簡易帙入り 書名は跋文による『挿花百規』『根本生花百華式』より138瓶を選出したもの 詳細は「生花資料集成」影印資料篇(00050603)、研究注解篇(00050605)を参照		00047157	
28	[鳥山紫山] 藤(前?)田基精写	生花秘訣		文政6 1823写	18丁	27×19.5cm	写本 四つ目綴 彩色なし 書名は表紙による 奥書に「鳥山右京大夫源義國十代 法雲亭一宙翁孫 鳥山治郎有機斎紫山 源延花押 文政六未仲秋藤(前?)田基精傳写」とあり 鳥山紫山は幕末明治時代の古今流の始祖。細川流盆景の名手。		00047170	
29	[貞祝斎 山一石写]	正風遠州流切紙百ヵ條	巻一・二,巻三終		2冊(巻一:1-13巻二:14-28,巻三:1-12巻六:13-18)	25.5×18cm	写本 四つ目綴 帚入り 題簽の書名「正風遠州切紙百箇條」三巻巻頭「正風遠州流挿花切紙口傳書」2冊目巻三の後「正風遠州流挿花切紙口傳書六」とあり		00047283	
30	[貞松斎米一馬著]	正風遠州流挿花衣香附錄口傳抄		[文化3 1806]	25丁	24×17cm	写本 四つ目綴 彩色なし 厚紙表装 文化三年発刊の同書を書写したものか 「國書総目録」、CINiiで確認可		00047255	
31	[哲瑾堂善啓]	美生流華道花形之傳 他	全12冊		内容に記載	25×17.5cm	写本 大和綴(四つ目綴、五つ目綴あり) 帚入り 各書名は巻頭または表紙墨書による「美生流華道花形之傳」7丁・「美生家挿花秘傳集(美生流秘傳之巻)」17丁・「美生流奥儀傳花十瓶(美生流奥儀傳書)」11丁・「美生流挿花表巻口傳集」61丁・「美生流表之巻傳」13丁・「美生流中之巻(之傳)」28丁・「美生流(挿花)中之巻口傳集」47丁・「花道家元華術奥傳妙空紫雲之巻 美生(御)流」21丁・「明光紫雲之巻」8丁・「美生流草木養之傳」16丁・「美生流間尺之巻傳」25丁・「(美生流)挿花原一旋轉之巻」19丁 この巻のみ奥書あり「哲瑾堂善啓 都合芳傳合傳十巻也」		00047308	
32	[藤掛似水]	立華訓蒙図彙	1-6	不明	[元禄八 1695]	一:30丁,二:20丁,三:22丁,四:17丁,五:17丁,六:24丁	23×16.5cm	版本 四つ目綴じ 帚入り 彩色なし 序末に「元禄八乙亥龍集菊月菊日」とあり 「藤立」の墨刻印あり	立華訓蒙図彙	00047266
33	[藤崎松亭写] 鈴木寿静写	立花示道集		文政9 1826写	19丁	25×18.5cm	写本 大和綴じ 帚入り 彩色なし 藤崎松亭写をさらに写したもの 立花の七つ道具についての記述あり 池坊の伝書か		00047434	
34	[柄松斎]	御座敷飾		[天正4 1576]	13丁	14.8×17.5cm	写本 五つ目綴 帚入り 彩色なし 奥書に「天正四戊午二月三日 柄松斎 在判」とあり 文中に「小川殿」「東山殿」の記述あり		00047263	
35	安立坊周玉	安立坊周玉傳書		元禄14 1701	23丁	17.8×23.8cm	写本 四つ目綴 帚入り 書名は題簽による 奥書に「元禄十四年巳八月十六日 安立坊周玉」とあり		00047463	
36	蓮海 如理峯矣乎子写	立華秘傳百ヶ條目録 他 [専応口伝] [高中水]		寛保3 1743写	3,9,22丁	21×13.7cm	写本 五つ目綴 帚入り 彩色なし 序「専応口伝」、「立華秘傳百ヶ條目録」、「高中水」からなる。「立花百ヶ條目録」(00047433)と関連あり「池坊秘書百箇条花伝?絵図」立花資料集成(00051199)、「花道百ヵ条」(00062274)を参照のこと	立花秘傳百ヶ條目録,専応口伝	00047276	
37	円山応震	[扇面]			一枚	上弦47.5×下弦21.5cm	彩色		00047449	
38	仮楽庵	生花之事		文政11 1838	31丁	28×19.5cm	写本 大和綴 帚入り 書名は表紙による 内容は「生花之次第」1-12丁、「茶式」13-31丁	生花之次第,茶式	00047214	
39	佳氣園翁[著];芳亭野人[編];岩崎灌園[校・画]	茶席挿花集	須原屋佐助:須原屋茂兵衛	文政7 1824	26丁	10.5×20cm	版本 多色刷り 和綴じ 帚入り 書名は巻頭による 佳氣園翁(柿園)は本草学者		00065496	
40	家本選編	近世大家瓶花集			16丁	27×21.5cm	版本 五つ目綴 彩色なし 紙帙入り 池坊弟子の花形図		00047356	
41	華道家元池坊	新百花式 生荷新選:百花式			51丁	27×17cm	版本 四つ目康熙綴 扇裏に「家元選(朱印「華道家元印章」)」とあり 最終丁に専正の花型あり		00047198	
42	閑月斎一舟	遠州流四季ノ燕子花三十瓶ノ図		安政2 1855	16丁	28×19.3cm	写本 大和綴に表紙貼付 帚入り 彩色なし 序に「安政二年ノ春」とあり		00047357	
43	岩谷亭鶴鶯	席上譜尾之巻		文政1 1818	1巻	17.5cm	巻子 書写資料 箱入り 標題は巻末より 奥書に「文政元戊寅歳 末夏日 岩谷亭鶴鶯印 鶴應雅丈」とあり 青山御流いけばなの伝書「続花道古書集成1」を参照		00047299	

44	喬壽斎鶴山	庸軒流花粧玉手箱	上、中、下	〔明治23 1890〕	3冊	26.5×19cm	写本 四つ目綴 一部彩色あり 卷頭に「庸軒斎」「松井藏書」の朱印あり 卷末に「喬壽斎」「鶴山」の朱印あり 出版年は「いはな古今書籍一覽」による		00047264	
45	暁雲斎遊竜	活花會席図		天保7 1836	25丁	19.5×14cm	書名は題簽による 写本 三つ目綴じ 帖入り 彩色なし 序跋文なし 卷末に「天保七丙申年十月朔日 暁雲斎遊竜」とあり 暁雲斎遊竜は源氏流活花の花道家	活花會席図	00047335	
46	暁雲斎遊竜 写	源氏五十四品真花納圖			27丁	8.5×16cm	写本 三つ目綴じ 帖入り 彩色なし 暁雲斎遊竜は花道源氏流の花道家 源氏流花道による花器の目録	源氏五十四品真花納圖	00047337	
47	暁雲斎竜谷 写	菖蒲杜若出生		天保七 1836	2丁	11.5×19.5cm	写本 二つ目綴じ 帖入り 彩色なし 卷末に「暁雲斎圓尾竜谷 写 天保七丙申夏六月」とあり 暁雲斎竜谷は源氏流活花の花道家		00047336	
48	暁雲斎竜谷 写	草木探し			5丁	12.1×20cm	写本 二つ目綴じ 帖入り 彩色なし 内題:活花ニ用る草木名寄 暁雲斎竜谷は源氏流活花の花道家		00047338	
49	慶雲斎 寿山道人	華道真行草三百五拾箇條	行之巻	文化9 1812	1巻	21cm	書写資料 卷子 木箱入り 奥付に「慶雲斎 寿山道人印 文化九申年五月 霽雲斎 西谷園和丈」とあり 流派不明		00047465	
50	慶雲斎 天渢子	華道真行草三百五拾箇條	草之巻	文化9 1812	1巻	21cm	書写資料 卷子 木箱入り 奥付に「慶雲斎 天渢子印 文化九申年五月 霽雲斎 西谷園和丈」とあり 流派不明 末尾に「真之巻...」とあり		00047466	
51	慶雲斎 竜興	華道真行草三百五拾箇條	真之巻	文化9 1812	1巻	21cm	書写資料 卷子 木箱入り 奥付に「慶雲斎竜興印 文化九申年五月 霽雲斎 西谷園和丈」とあり 流派不明		00047464	
52	慶福山俊鏡	花道中極之巻五十瓶圖式		安永2 1773	巻子	18cm	書写資料 箱入り 彩色あり 補修済 奥書に「安永二癸巳年 八月朔日 慶福山俊鏡主」とあり 門弟に堂号(知新堂)とともに伝授された 流派不明		00047460	
53	五明齋	五明流初伝:生花道乾之巻百ヶ條		弘化4 1847	50丁	24.5×17.5cm	写本 大和綴 帖入り 彩色なし	五明流初伝:生花道乾之巻百ヶ条	00047171	
54	後藤伴七写	花傳書		宝暦13 1763写	22丁	25.5×16cm	写本 五つ目綴 帖入り 題簽の書名「華傳書」元奥書に「石州小屋原町 三宅宗善 享保八年卯」とあり 現奥書に「宝暦十三未歳三月下旬 埼玉郡騎西領青毛村 関口次郎兵衛 後藤権兵衛 同福太郎 後藤伴七」とあり 猪飼三枝の伝書の写か 各章の順番は前後している	花伝書	00047306	
55	好古齋	花体		文化5 1808	28丁	29.5×22cm	写本 五つ目綴 彩色あり 帖入り		00047451	
56	三帰(元奥書)(方志口専邑[写])	[立花極秘巻]		宝暦6 1756	2巻		巻子 書写資料(三代)専好の伝書。2巻の内容は異なる 奥書に「専好門弟 三帰 在判 宝暦六丙子歳 方志口 専邑 九月吉日 中澤傳左衛門殿」とあり(2巻とも)		00047478	
57	三谷宗鎮(良朴)他	和漢茶誌 補刻	上中下	須原屋茂兵衛、秋田屋太石衛門	文政7 1824	上41丁、中55丁、下55丁	版本 四つ目綴 茶封筒入り 享保13(1728)年版の復刻		00047492	
58	三日水斎宜風	常盤乃はな:歳旦		天明4 1784	13丁	17×22.3cm	版本 大和綴 簡易転入り 彩色なし 歳旦は角書 典拠は『国書総目録』による		00047201	
59	山中忠左衛門	新撰瓶花圖彙抜粹[専養立華集]		[元禄11 1698]	26丁	33×24cm	木版刷に着色 四つ目綴 帖入り 「新撰瓶花圖彙」より抜粹の49図 同一の奥書あり 奥書終わりに「義證印」とあり 専養、高田安立坊雲泰、猪飼三枝、専好(三代)の花形図集 元の鉄題簽の書名は「専養立華集」	新撰瓶花圖彙、専養立花集	00047307	
60	山中忠左衛門撰	新撰瓶花圖彙	乾	元禄11 1698	26丁	34×24cm	版本に彩色 五つ目綴 箱入り 書名は題簽による	新撰瓶花圖彙	00051932	
61	山中忠左衛門撰	新撰瓶花圖彙	坤	元禄11 1698	26丁	34×24cm	版本に彩色 五つ目綴 箱入り 書名は題簽による	新撰瓶花圖彙	00051933	
62	山田宗園[写]	挿花図		[大正]			巻子 箱書に「宗徳流十代宗園宗匠筆挿花図巻物」とあり 原資料「宗徳茶花図」(元禄16年1703年)の写し	宗徳流十代宗園宗匠筆挿花図巻物、宗徳茶花図	00066342	
63	山名友石	珍花図譜 再版	上、下	山田芸艸堂	1903.6	2冊	25cm	和装 色刷り木版		00047408
64	志厚写	生花十三箇條 [他]			34.5丁	24×17.5cm	写本 四つ目綴 帖入り 彩色なし 朱の書入り 松月堂古流の伝書 奥書に「松月堂?燈は心軒 法眼一路心 五大坊ト友 在判 水月堂一友 在判 志厚」とあり「続花道古書集成第四巻」に掲出のものとは、詳細の長さと掲載順に相違あり 卷末前5丁に「千葉一流 花生切様極秘」とあり別内容か	生花十三ヶ条、生花十三箇条	00047311	
65	室井孝徳[渋井太室]	挿花箋記		明和9 1772	1巻	32.7cm	巻子 書写資料 箱入り 巻頭部分に源氏香図と絵あり。但し図と詞書は一致しない。奥書に「明和壬辰秋八月 太室井孝徳仙印」とあり。渋井太室は江戸中期の儒学者。「国史」他著述多数。	挿花箋記	00047485	
66	芝原治兵衛	嵯峨流生蒼箇條並圖			25丁	26.3×18.5cm	写本 五つ目綴 帖入り 奥書に「嵯峨流 芝原治兵衛花押 月日 平井市兵衛殿」とあり	嵯峨流生蒼箇條並圖	00047315	
67	寿老山人作(一蘭齋國政画)	宮仕遊藝出世雙六		[明治初ごろ]	1枚	48.0×69.0cm	紙本木版 彩色あり 「親父橋角 山本平吉 梢」とあり「生花」のマスに「こんな木ぶりのわるひをいけるとあるがこれがほんの花はだめいわくといふのだろふ」とあり	宮仕遊藝出世雙六	00064061	
68	樹月庵	古遠州流挿花初傳書		明治35 1902	12丁	23×15.7cm	写本 挿図は木版か 四つ目綴 彩色なし 書名は題簽による 目首は「古遠州流初傳」	古遠州流初傳	00047165	
69	春古洞齊	生花前巻口傳書			85丁	23×16.5cm	写本 四つ目綴 帖入り 彩色なし 題簽の書名「不許他見他言:生花前巻口傳書 全」後見返しに「千歳堂 松翠 畫之」とあり 流派不明(茶道系古流か)続花道古書集成第二巻を参考	生花前巻口伝書	00047226	

70	春古洞斎	〔生花簪之伝〕			文化12 1815	1巻	23.5cm	巻子 箱入り 書写資料 彩色なし 標題は箱書きによる 前書き末に「文化十二年亥初夏 春古洞斎」とあり 巻末にも署名あり 簪花留図は、本組（一名利休組）・カナエ組・河鹿掛簪・鞍組・川蟬・二面・鏡台・曠野・雌雄亀 裏掛簪・乱組・浮橋・亀組・三笠山 の計13図		00047241
71	松希斎理偽 [正親町三条 (嵯峨) 實愛印]	古流生花奥之巻			天保6 1835	1巻	16.5cm	巻子 書写資料 箱入り 奥書に「二世松應斎法橋理遊門人 松希斎理偽 天保6年八月 實愛印 松敬斎森田三木殿」とあり 松希斎理偽は松盛斎理遊の門人「古流の古伝 下」「家元の研究 (西山松之助著作集 第一巻)」を参照		00047240
72	松斎吟光	女禮式之圖		福田熊次郎	1889.1	版画横3枚続	73×37cm	版面右下に「明治廿二年一月印刷 全年出版」とあり	女礼式之图,浮世絵	00066352
73	尋旧子 (木屋権左衛門)	立華正道集	[合綴]	菱屋孫兵衛	文政1 1818	79丁	25.5×18cm	版本 四ツ目綴 袋入り 書名は序題、題簽による 版外に丁付あり 4冊 (花鳥風月) の合綴か 原資料には天和4 (1684) 皇都書林 玉池斎 勉上斎 連刻 とあり		00047211
74	尋旧子 (木屋権左衛門)	立華正道集	[月]	玉池斎 勉上斎	[天和4 1684]	25丁	26×19cm	版本 四ツ目綴 彩色なし 簡易袋入り 題簽なし 版外左下に丁付あり 全4冊 (花鳥風月) の月か		00047275
75	隨應子	花傳書			元禄4 1691	1巻	17.7cm	巻子 書写資料 箱入り 奥書に「洛陽六角池坊 會頭猪飼入道三枝門葉 隨應子 元禄四年 歲次辛未 閏八月吉日 花押 吉村藤太夫殿」とあり	花伝書	00047455
76	雛屋 (野々口) 立園	草花四百八十品		[16--]	112丁	24.5×18cm		書名は題簽による 列帖表 木箱入り 彩色あり 奥書なし 木箱の表に「雛屋立園繪本 壱 冊」の墨書あり 同梱①「立園 小札極」の表書の包紙中に「草花畫之本一冊雛屋立園 真蹟印」と「俳諧師立園」の短冊あり 同梱②包紙中に連歌書付 (枯葉一枚) あり 雛屋 (野々口) 立園は江戸初期の絵師・俳人		00047287
77	正恩寺了寛	生華巻			天明3 1783	13丁	26.3×19cm	写本 大和綴 袋入り 書名は表紙墨書による 池坊華道家から弟子への伝書か	生花巻	00047334
78	西川祐信画	繪本筆津花	二	[菊屋喜兵衛]	[延享3 1746]	12丁	22.3×16cm	版本 四ツ目綴 一部彩色あり 三冊のうち二の一冊のみ 風俗絵本 のどの丁符:「筆中ノ一」「筆中ノ十二了」7丁目の裏に「立花の図」あり		00047457
79	千葉龍卜	百瓶図	乾,坤	東雲堂	明和4 1767	乾34丁,坤30丁	22.5×16cm	版本 四ツ目綴 袋入り 彩色なし 見返しに「源氏活花記後編 百瓶図 門入花形」とあり 千葉龍卜は源氏流活花の華道家	源氏活花記後編	00047230
80	千葉龍卜	源氏活花記	上之巻,中	東雲堂	明和2 1765	上26丁,中23丁,下21丁	27.5×18cm	四ツ目綴じ 袋入り 彩色なし 冊次は版心による 題簽の冊次は上=天、中=地:書院図式、下=人:会席図式 千葉龍卜は源氏流の華道家		00047318
81	千葉龍卜	百器圖解	上,下	東雲堂	安永2 1773	上20丁,下20丁	23×16.3cm	版本 四ツ目綴 袋入り 奥書部分なし 千葉龍卜は源氏流生花の華道家	百器圖解	00047330
82	相阿弥	御飾書		不明	万治3 1660	19丁	17.5×24cm	版本 四ツ目綴じ 彩色なし 序末に「万治三年文月十日~」とあり 本奥書に「右此一巻~大永三年十一月日 鑑岳真相」とあり		00047487
83	大口樵翁 [玉泉館馬洞写]	生花百箇條 [入花覚書]		[江戸後期]	27丁	23.7×17cm		写本 大和綴 彩色なし 袋入り 書名は表紙墨書による 最終丁表に「得雲洞樵翁」とあり 東京大学理学系研究科附属植物園に同一の所蔵あり (国書DBで公開) 大口樵翁は茶道石州流の茶人	生花百ヵ条	00047242
84	滝房写	立華生花祝儀不祝儀 上中下 (「池坊立華秘伝(全7冊)」)			安政3 1856写	11丁	24.5×17cm	写本 康熙綴 袋入り 書名は表紙墨書による		00065491
85	滝房写	生華株要記 (「池坊立華秘伝(全7冊)」)			安政2 1855写	31丁	18.5×25cm	写本 大和綴じ 袋入り 内容は「挿花株要記」と同一 (『生花資料集成 研究注解篇』を参考)	挿花株要記	00065492
86	滝房	家元華道秘書 (「池坊立華秘伝(全7冊)」)				28丁	12.5×18cm	写本 康熙綴 袋入り 書名は表紙墨書による		00065489
87	滝房	家元花道極秘伝 (「池坊立華秘伝(全7冊)」)				12丁	12.7×18cm	写本 大和綴 袋入り 書名は表紙墨書による 表紙及び最終丁に「滝房」の署名あり		00065490
88	滝房写	立華口伝 (「池坊立華秘伝(全7冊)」)			安政2 1855写	16丁	18.5×25cm	写本 大和綴 袋入り 書名は奥書による		00065493
89	滝房写	麓玉集 (「池坊立華秘伝(全7冊)」)				22丁	25×18cm	写本 康熙綴 袋入り 書名は表紙墨書による		00065494
90	滝房写	師傳十九ヶ条聞書 (「池坊立華秘伝(全7冊)」)				17丁	18.5×25cm	写本 四ツ目綴 袋入り	師伝十九ヶ条聞書	00065495
91	池田東籬考正;中村長秀画;井上治兵衛刻	改正京町繪圖細見大成:洛中洛外町々小名:全	文叢堂 竹原好兵衛	天保2 1831	一枚物			木版 彩色なし 箱入り「考正 皇都 池田東籬亭 画工 中邑有楽斎 彫工 井上治兵衛 干時天保2年辛卯秋七月開板 京三条通駄屋町西北角 文叢堂 竹原好兵衛」とあり	改正京町繪圖細見大成	00065488
92	池坊專応	池坊專応口伝 (花伝書)		[江戸]	1巻	27.5cm		写本 修復あり 書き出し部分消失 元奥書に「享禄二卯月日 池坊專応判」とあり		00047484
93	池坊專啓	池坊專啓俳句幅		[明治]	軸	7x69x6.5				00047482
94	池坊專好	立華図		[江戸時代]	1枚物	41.5×27.5cm		寛永六二二十毫於為資朝臣私宅 藤谷為資朝臣私宅でたてた二代専好の立花図 無刊記 (立花作品制作年代は寛永六年 1629)		00047339
95	池坊專好	立花圖	[上]		延享5 1748	17丁	31×22cm	写本 四ツ目綴 袋入り 一部彩色あり NO.00052609との二冊組の上巻 書名は題簽による 下巻の奥書に「二月十一日 池坊専好花押 右ノ一巻延享五戊辰年三月寫之」とあり 専好他、安立坊周玉、十一屋太衛門等の花形図集	立花図	00052608
96	池坊專好	立花圖	[下]		延享5 1748	9丁	31×22cm	写本 四ツ目綴 袋入り 一部彩色あり NO.00052608との二冊組の下巻 書名は題簽による 下巻の奥書に「二月十一日 池坊専好花押 右ノ一巻延享五戊辰年三月寫之」とあり 専好他、安立坊周玉、十一屋太衛門等の花形図集	立花図	00052609

97	池坊專純	池坊專純書状三通			〔江戸〕	三通		書写資料 書状 抗酸化箱入り 三通とも宛先は伊藤權七 伊藤喜三郎 ①十二月九日 18×34cm ②十二月九日 専純花押あり 33.5×44.5cm 折紙 書出しに追而書あり 立花図を授与する旨の内容か③正月廿八日 専純花押あり 33.5×44.5cm 折紙 正月挨拶か		00047454
98	池坊專正	専正生花集		池坊專正	〔明治40 1907以降〕	51丁	30×19.7cm	版本 康熙綴じ 彩色なし タイトルは題簽による 序文、跋文なし 印刷・発行が明治30年とあるが明治40年までの花形も収録		00047193
99	池坊專正	専正生花集		池坊專正	〔明治40 1907以降〕	51丁	30×19.7cm	版本 康熙綴じ 彩色なし タイトルは題簽による 序文、跋文なし 印刷・発行が明治30年とあるが明治40年までの花形も収録		00047194
100	池坊專正	専正生花集		池坊專正	〔明治40 1907以降〕	51丁	30×19.7cm	版本 康熙綴じ 彩色なし タイトルは題簽による 序文、跋文なし 印刷・発行が明治30年とあるが明治40年までの花形も収録		00047196
101	池坊專正	専正立華集		池坊專正	〔明治40 1907以降〕	28丁	34×22cm	版本 康熙綴じ ほぼ図版 彩色なし 奥書に「明治三十年～」とあるが、最終の花形の傍書に「明治四十年～」とあるので、少なくともそれ以降の出版と思われる。詳細は「専正立生華集」（登録番号00050486）を参照。	専正立華集	00047405
102	池坊專正	専正立華集		池坊專正	〔明治40 1907以降〕	28丁	34×22cm	版本 康熙綴じ ほぼ図版 彩色なし 奥書に「明治三十年～」とあるが、最終の花形の傍書に「明治四十年～」とあるので、少なくともそれ以降の出版と思われる。詳細は「専正立生華集」（登録番号00050486）を参照。	専正立華集	00047444
103	池坊專正	専正立生華集		池坊專正		17丁	34×23cm	版本 康熙綴じ 彩色なし 袋入り 卷末に「小野專正」の朱印あり 四十一世池坊專正の花形図 但し、全百図のうち第三十五図までを収録 詳細は「専正立生華集」（登録番号00050486）を参照		00047445
104	池坊專正撰	専明挿華集		池坊專正	明治30 1897	28丁	29.5×19.5cm	版本 序文あり 刊記あり 五十三図 簡易袋入り	専明挿花集	00047195
105	池坊專正撰	専明瓶華集〔家元四十一世専明瓶華之集〕				30丁	35×22.5cm	版本 康熙綴じ 木箱入り 彩色なし 全五十六図 無刊記 最終頁と木箱蓋裏に「矢田藏之」の書名あり 詳細は「専明瓶華集・専明挿華集」（登録番号00050485）を参照のこと		00047447
106	池坊專正撰	専明挿華集	〔池坊專正〕	〔明治10-12 1877-1879〕	26丁	30.5×20.5cm		版本 序文あり 刊記なし 五十図 木箱入り 袋入り 裏表紙見返しに、明治12年11月9日に田中倚水先生よりの口授を書き入れた旨あり。内容は折々に書き込まれている。箱の上蓋裏に「明治十二年田中倚水先生取次ヲ以て此日十一月上陽」とあり。明治10-12年刊行の内の一冊か。明治30年刊行の本（00047195）とは別。詳細は「いけばな美術名作集 第7巻 専明瓶華集・専明挿華集」を参照のこと。		00047452
107	池坊專定	活花七種		文化7 1810	1巻	17.5cm		巻子 書写資料 箱入り 奥書に「紫雲山印 洛陽六角堂 池坊專定 花押印 文化七年二月 矢代仁兵衛殿」とあり		00047458
108	池坊專定	生花定式		文化2 1805	1巻	18cm		巻子 書写資料 箱入り 巻頭に「華道家元池坊文庫」の印あり 途中糊付不良箇所あり 箱書に「専定宗匠御直筆 生花定式」とあり 奥書に「洛陽六角堂 池坊專定 花押印 文化二年二月 濃州 桶山市左衛門殿」とあり 花道免許か 同様の標題で異なる内容の巻子あり		00047486
109	池坊專定撰	瓶花容導集	乾	〔寛政9 1797〕	25丁	30.5×22.5cm		版本 五つ目綴		00047158
110	池坊專定撰	新刻瓶花容導集	乾	寛政9 1797	26丁	31.5×22.3cm		版本 彩色なし 五つ目綴 袋入り「花道古典叢書第12号」、「立花資料集成」を参照のこと	新刻瓶花容導集,瓶華容導集	00047181
111	池坊專定撰	新刻瓶花容導集	坤	寛政9 1797	28丁	31.2×22.2cm		版本 七つ目綴じ 彩色なし 「花道古典叢書第12号」、「立花資料集成」を参照のこと	瓶華容導集,新刻瓶華容導集	00047182
112	池坊專明	生花七種		天保15 1844	1巻	17.8cm		巻子 書写資料 木箱入り 奥書に「紫雲山印 洛陽六角堂 池坊專明 花押印 天保十五年辰三月 但馬 安積才兵衛殿」とあり		00047156
113	竹友軒可祐	生花書[併絵図]		享保9 1724	41丁	28×19.5cm		写本 五つ目綴じ 袋入り 彩色なし 虫損あり(裏打ち補修あり)		00047297
114	竹苞軒宗莫	竹苞軒相傳：池之坊瓶華圖		宝曆11 1761	11丁	27.5×20cm		写本 四つ目綴 彩色あり 書名は題簽による		00047443
115	中村佐五右衛門	元禄立華絵図		元禄9 1696	巻子	37.5		写本		00047512
116	中村繁義（明鏡堂）	生花秘訣		天明6 1786	1巻			巻子 書写資料 箱入り(2巻入り) 彩色あり 書名は跋文による 卷末に「天明六丙午六月 明鏡堂中村繁義花押 五百井長兵衛殿」とあり 遠州流の伝書「生花極秘」を相伝する以前に門弟へ与えられたと推定される 「いけばな総合大事典」を参照のこと		00047437
117	中村繁義（明鏡堂）	生花極秘		天明6 1786	1巻	17.5cm		巻子 書写資料 箱入り(2巻入り) 彩色あり 書名は跋文による 卷末に「天明六丙午六月 明鏡堂中村繁義花押 五百井長兵衛殿」とあり 遠州流の伝書 かなりの修行を積んだ門弟に与えられた伝書か 「いけばな総合大事典」を参照のこと		00047438
118	猪飼一枝	池坊立華新撰五十瓶圖	山城屋佐兵衛 銭 屋惣四郎	〔江戸〕	25丁	34.5×24.2cm		版本 四つ目綴 立花及び砂之物の作品図集 猪飼一枝は三枝の息子 元禄五（1692）年東大寺大仏開眼供養時の対の花形図を収録	池坊立華新撰五十瓶圖	00047286
119	猪飼三左衛門	池坊立華新撰五十瓶圖	前,後 河内屋太助	〔元禄5 1692〕	前15丁 後14丁	33.5×23cm		版本 五つ目綴 木箱入り		00047436
120	猪飼三左衛門	六角堂池坊并門弟立花砂ノ物圖	前 河内屋宇兵衛、大野木市兵衛		50丁	33×24cm		版本に着色 五ッ目綴 袋入り 題簽の書名は池坊：立華百瓶圖	六角堂池坊并門弟立花砂ノ物圖,池坊立華百瓶圖	00050472

121	猪飼三左衛門	六角堂池坊并門弟立花砂ノ物圖	後	河内屋兵衛、大野木市兵衛		50丁	33×24cm	版本に着色 五つ目綴 帖入り 題簽の書名は池坊：立華百瓶圖	六角堂池坊并門弟立花砂ノ物圖,池坊立花百瓶圖	00050473
122	猪飼三左衛門編	六角堂池坊并門弟立花砂ノ物圖	前,後	河内屋太助		前25丁 後26丁	33×23.5cm	書名は扉による 題簽の書名は「池坊：立華百瓶圖」版本 五つ目綴 彩色なし 出版年なし 「立花図并砂物：六角堂池坊并門弟立花砂ノ物圖」（登録番号00050479）を参照のこと	立華百瓶圖	00047178
123	猪飼三枝	花傳書		貞享5 1688	1巻	18cm		巻子 書写資料 木箱入り 奥書に「六角堂池坊會頭 猪飼三枝 貞享五戊辰年九月吉日 花押 播州亀山 長谷川源門殿」とあり	花伝書	00047300
124	猪飼友枝	生花秘傳抄		延享1 1744	33丁	24.5×17cm		写本 五つ目綴 帖入り 一部彩色あり 奥書に「洛陽六角堂池之坊 会頭猪飼三枝三代目 猪飼入道友枝 伯貞 延享元子五月 豊前中津城下 賀来嘉右衛門殿 薫枝」とあり 「生花 資料集成 研究注解篇 上巻」00032048に『花の書』として解題あり	生花秘伝抄,花之書	00047365
125	田中尚良写	石州流茶之湯聞書	乾		享和3 1803写	57丁	24×17cm	写本 四つ目綴じ	石州公流茶事聞錄,石州流聞書	00047493
126	田中尚良写	茶道拾遺集	五・六		文化1 1804写	48丁(五22丁、六26丁)	24×16.5cm	写本 四つ目綴		00047494
127	田中尚良写 [藤林宗源著]	茶湯書 [藤林筆記]		享和3 1803写	32丁	24×17cm		写本 四つ目綴 見返しに「酒井田向守殿江 藤林宗源ヨリ来ル 茶湯書 全」とあり 藤林宗源は石州流の茶人		00047497
128	渡辺省亭	省亭花鳥画譜	一,二,三之	大倉孫兵衛	1891-1892	3冊	25cm	和装 色刷り木版		00047426
129	藤掛似水	似水花書			江戸	44枚	36×28cm	折本 帖入り	似水華書,藤掛似水華書	00047450
130	藤掛似水	[立華伝書]		貞享1 1684	1巻	19.8cm		巻子 書写資料 箱入り 奥書に「貞享元子ノ六月日 藤掛似水判印 河州大久保村 中西九兵衛殿」とあり 冒頭の料紙継目に「柿葉文庫」の印あり		00047456
131	藤掛似水	[花傳書]		貞享1 1684	1巻	18.4cm		巻子 箱入り 奥書に「藤掛似水 貞享元子ノ年八月二日 判印 万屋太右衛門殿」とあり (修理 1983.11 軸、箱)		00047459
132	藤掛似水	似水花書			江戸	44枚	36×28cm	折本 帖入り	似水華書,藤掛似水華書	00047515
133	藤掛似水	五瓶之花形			元禄6 1693	1巻	27.9×501.8cm	巻子 墨書彩色あり 箱入り 藤掛似水が海北善兵衛に与えた花伝書		00052215
134	藤掛似水伝	安立坊周玉花形立華			元禄2 1689	30枚	33.5×23.8cm	原資料は巻子 写本 帖入り 彩色あり 柿葉文庫の墨印あり	安立坊周玉花形立花	00047505
135	道生軒一徳、五松堂鷺州撰	真原瓶花史	三立之巻		[文化1 1804]の写	23丁	23.8×16cm	写本 彩色なし 四つ目綴 題簽の書名「二條家御花所：靖流瓶花要旨 三立」内容：三立ノ巻（道生軒一徳撰14丁）、三立ノ巻附錄（五松堂鷺州撰9丁）「真原瓶花史」は志学、三立、不惑、知命の四冊から成る。「知命」00047168の所蔵あり。		00047167
136	道生軒一徳撰	真原瓶花史	知命ノ巻		[文化1 1804]の写	19丁	23.8×16cm	写本 四つ目綴 彩色なし 題簽の書名「二條家御花所：靖流瓶花要旨 知命」巻末に「文化元甲年春三月」とあり「真原瓶花史」は志学、三立、不惑、知命の四冊からなる（三立00047167の所蔵あり）		00047168
137	南坊宗啓著 藤原定房写	喫茶南坊錄			享保18 1733	91丁	26.5×19cm	写本 大和綴 帖入り 一部朱書きあり 内容：本録一覚書～本録五 各巻末の元奥書に「南坊」「宗易」「實山」「止々斎道桂」の記名あり 書写奥書に「享保十八癸丑正月廿七日 藤原氏定房判 伊佐幸琢老」とあり		00047500
138	二代目歌川国貞	新吉原 江戸町二丁目：稻本楼 美人名女揃		[出版者不明]	慶応4 1868	版画横3枚続	73×37cm	版面右下に「梅蝶楼国貞画」とあり	浮世絵	00066354
139	八田嘉右衛門知義写	當流立花奥儀集 同別口傳			天明7 1787写	51丁	28.5×19.5cm	写本 五つ目綴 帖入り 最終丁の奥書に「阿洲還国寺隠居 中信書判 元禄九子歳三月廿三日 直善御坊」「天明七丁未年四月 八田知義」とあり 書中の元奥書に安立坊雲泰の名があることから、池坊の伝書の写しと思われる	当流立花奥儀集 同別口伝	00047501
140	半吹庵写	和泉草	巻五-十		明和8 1771写	117丁	23.5×17.2cm	写本 四つ目綴 帖入り 彩色なし 元表紙に「武田宗曉藏書」とあり 卷五1-18、卷六20-32、卷七34-47、卷八48-80、卷九82-90、巻十91-116 原本は藤林宗源の茶道石州流の伝書 国会デジタルコレクション『茶道叢書』で閲覧可（原本と順序が異なる箇所あり）	イシミ少	00047169
141	尾形月耕	婦人風俗尽：煎茶会		[出版者不明]		版画1枚	25×36.5cm			00066345
142	富春軒仙漢	立花時勢粋 [及立花秘傳抄]	1-8	中野氏板	貞享5 1688	8冊	30×21.2cm	版本 彩色あり 五つ目綴 全巻題簽は「立花時勢粋」だが内題は4-8が「立花秘傳抄」	立華時勢粋,立華秘伝抄,立華秘傳抄	00047453
143	宝珠山写	竹花入作法			文政4 1821	21丁	23.5×17cm	写本 五つ目綴じ 帖入り 彩色なし		00047292
144	方圓居宗與	松月堂古流盛花之秘事				9丁,表裏表紙	27.5×20cm	写本 大和綴 厚紙台紙入 茶封筒入		00047159
145	方圓居宗與	松月堂古流盛花免許之巻				11丁,表紙	27.8×20cm	写本 大和綴 彩色なし 厚紙入り 茶封筒入り		00047160
146	方圓居宗與写	松月堂古流盛花奥傳之巻				10丁	28×20cm	写本 大和綴 彩色なし 厚紙茶封筒入		00047161
147	方圓居宗與写	松月堂古流挿花故実集	六巻ノ内其一、二			-14丁,二14丁	27.8×20cm	写本 大和綴 彩色なし 厚紙茶封筒入 この2冊で「挿花故実集」の上巻に当たる。序はなく、上巻目録より書き出し。「花道古書集成第5巻」を参照。		00047162
148	豊原国周	現時五十四情：第四十三号「紅梅」		[出版者不明]	明治17 1884	版画1枚	25×36cm	木版刷 「こゝろありて風のにはばすその むめにまつうぐひすのとはずやあるべき」（『源氏物語』紅梅より）「春告鳥や待申斐ありて影のさす」（焦風社道楽の俳句）		00066347
149	豊原周義	紅葉御遊宴御哥の圖		[出版者不明]	[1881]	版画横3枚続	73×37cm	右下に「明治十四年九月御届」の印あり	紅葉御遊宴御歌の図,浮世絵	00066343
150	北尾重政,勝川春章 [画]	青樓美人合姿鏡	春夏,秋冬,行會	[風俗繪巻圖画刊]	[1916]	3冊	30cm	江戸 山崎金兵衛,篠屋重三郎全板,安永5年刊の複製 多色刷 和装 序跋なし 奥付なし	青楼美人合姿鏡	00047294

151	ト峰撰	立花秘傳書				73丁	23.5×17.3cm	写本 五つ目綴 帖入り 奥書に「卯年仲冬八日 洛陽六角堂池坊末葉 ト峰」とあり	立花秘伝書	00047289
152	妹省良賢写	立花大全	巻一～五			64丁	24.5×17.5cm	写本 大和綴 帖入り 彩色なし 書名は巻頭による。表紙の書名は「立花仕様大全」表紙に「妹省良賢」の署名あり。「立花大全」を書写したもの。但し巻五は一部のみ書写。花形図なし。「花道古書集成第一巻」を参照。	立花仕様大全	00047188
153	未圓斎赤松孝甫著	奥傳四季詠 初			巻子	幅18cm	写本 箱入り 書名は題簽による 巷頭に「御家元眞生御流」、巻末に「未圓斎」「赤松」「孝甫」の朱印あり		00047321	
154	未圓斎赤松孝甫著	花術奥傳巻			巻子	幅18cm	写本 箱入り 書名は題簽による 巷頭に「御家元眞生御流」、巻末に「未圓斎」「赤松」「孝甫」の朱印あり		00047322	
155	未圓斎赤松孝甫著	花器寸法傳			巻子	幅18cm	写本 箱入り 書名は題簽による 巷頭に「御家元眞生御流」、巻末に「未圓斎」「赤松」「孝甫」の朱印あり		00047323	
156	未圓斎赤松孝甫著	花術三才之巻			巻子	幅18cm	写本 箱入り 書名は題簽による 目録67目 巷頭に「御家元眞生御流」、巻末に「未圓斎」「赤松」「孝甫」の朱印あり		00047324	
157	未圓斎赤松孝甫著	水揚秘傳巻			巻子	幅18cm	写本 箱入り 書名は題簽による 巷頭に「御家元眞生御流」、巻末に「未圓斎」「赤松」「孝甫」の朱印あり		00047325	
158	未圓斎赤松孝甫著	四季花之部			巻子	幅18cm	写本 箱入り 書名は題簽による 内題は「四季華之調」巻頭に「御家元眞生御流」、巻末に「未圓斎」「赤松」「孝甫」の朱印あり		00047326	
159	未圓斎赤松孝甫著	花術虚實出生和合ノ巻			巻子	幅18cm	写本 箱入り 書名は題簽による 巷頭に「御家元眞生御流」、巻末に「未圓斎」「赤松」「孝甫」の朱印あり		00047327	
160	未圓斎赤松孝甫著	葉蘭手引種 終			巻子	幅18cm	写本 箱入り 書名は題簽による 巷頭に「御家元眞生御流」、巻末に「未圓斎」「赤松」「孝甫」の朱印あり		00047328	
161	未圓斎赤松孝甫著	花葉枝禁忌巻			巻子	幅18cm	写本 箱入り 書名は題簽による 巷頭に「眞生御流 花葉枝禁忌三拾六ヶ條之事」とあり 巷頭に「御家元眞生御流」、巻末に「未圓斎」「赤松」「孝甫」の朱印あり		00047329	
162	未圓斎赤松孝甫著	花道皆伝免帖			免状4冊,懐紙包2点		書写資料一枚物 箱入り 4冊とも懐紙包表書に「未圓斎 花道皆伝免帖 壮圓斎」とあり 奥書年の後に「壮圓斎真誠殿」とあり「御家元眞生御流」「未圓斎」「赤松」「孝甫」の朱印あり 奥書の年記①安政式乙卯年二月（1855）②嘉永七寅年八月（1854）③安政四巳年九月（1857）④安政式卯年四月（1855）他2点の懐紙包表書に「上 木邑氏 壮圓斎」とあり 内1点中身は紫のふくさ？端切 他1点は懐紙包のみ		00047510	
163	柳心坊蘭谿	新編立華數瓶圖彙	法文館	享保10 1725	23丁	32.3×23.2cm	版本 五つ目綴 彩色なし「池坊新編立花百瓶圖彙」から43瓶を選び復刻したもの	新編立花百瓶圖彙,池坊新編立花百瓶圖彙	00047229	
164	柳心坊蘭谿	新編立華百瓶圖彙	上,下(改版)戸田善蔵	享保10 1725	上序1,26丁,下24丁	34×23cm	版本に彩色 五ッ目綴 帖入り 全98花形図収録	瓶花圖彙,新編立華百瓶圖彙,新編立花百瓶圖彙	00066931	
165	楊斎延一	女禮式:四季之活花	武川清吉	〔明治〕	版画横3枚続	73×37cm		女礼式:四季の活花,浮世絵	00066350	
166	楊州周延	女禮式給仕之圖	武川卯之吉	〔出版年不明〕	版画横3枚続	73×37cm		女礼式給仕の図,浮世絵	00066351	
167	楊州周延	女禮式略図	武川卯之助	〔出版年不明〕	版画横3枚続	73×37cm	版面左下に「印刷兼発行人 武川卯之助」とあり	女礼式略図,浮世絵	00066353	
168	養心斎法橋	家元御流 生花百花式		文政5 1822	53丁	26×18cm	版本 五つ目綴 帖入り 池坊の花形図 扇に「盛岡社中 家元御流 活花百瓶之圖 養心斎法橋」とあり 巷頭に「文政四辛巳歳 養心斎法橋納會盛岡社中 四季生花之圖」とあり 奥書に「應心斎法橋需 文政五年春 長斎清麻呂写 桦彫六幅丁 小笠原庄助」とあり 長斎清麻呂は江戸時代の浮世絵師		00047316	
169	林伊兵衛	小笠原拋入圖會 一名生花禁明集	坤		寛政12 1800	51丁	26×19.3cm	写本 四ツ目綴 帖入り 書名は題簽による 奥書に「常川郷太夫 喬貞 林伊兵衛 寛政十二年庚申初夏下浣 服部市兵衛殿」とあり	小笠原拋入圖會	00047288
170	廣長軒元閑	當流茶之湯流傳集	1-6巻	和泉屋茂兵衛〔江戸 和泉屋次郎右衛門〕	元禄7 1694	1-36丁 2-32丁 3-31丁 4-41丁 5-30丁 6-20,跋2丁	22.5×16.5cm	版本 四ツ目綴 箱入り 奥書に「廣長軒元閑 改跋ス 元禄七甲戌 六月十八日 皇都書林和泉屋茂兵衛 行板 江戸上野黒門寿才町 同 次郎右衛門」とあり 著者廣長軒(遠藤)元閑は遠州流茶道の茶人	当流茶之湯流傳集	00047347
171	廣長軒元閑	當流茶之湯流傳集	1-6巻	和泉屋茂兵衛〔江戸 和泉屋次郎右衛門〕	元禄7 1694	1-36丁 2-32丁 3-31丁 4-41丁 5-30丁 6-20,跋2丁	22.5×16.5cm	版本 四ツ目綴 箱入り 奥書に「廣長軒元閑 改跋ス 元禄七甲戌 六月十八日 皇都書林和泉屋茂兵衛 行板 江戸上野黒門寿才町 同 次郎右衛門」とあり 著者廣長軒(遠藤)元閑は遠州流茶道の茶人	当流茶之湯流傳集	00047498
172		立芯五拾壹瓶		〔江戸後期〕	26丁	28.5×22.5cm	写本 大和綴 帖入り 彩色あり 奥書なし 専養、専好、専存、安立坊周玉、雲泰、猪飼三枝、藤掛似水の花形図を写したもの 裏表紙に「立芯五拾壹瓶 持主 唱阿」とあり 写真帖(バーコード000318600)あり別置棚	立花五拾壹瓶	00047216	
173		晝夜重寶記:改正増補		柏原屋清右衛門(稱鶴堂)	安永7 1778	2,191.9丁	13×18.7cm	版本 四ツ目綴 簡易帙入り 彩色なし「改正増補」は角書 版心の書名「晝夜重寶記」飛丁あり 江戸時代の日用事典 いけばな(立花)の記述あり	昼夜重寶記	00047218
174		池坊四十一世専明師古稀賀筵立華生花大会席附			文久1 1861		12.4×17.8cm	版本 文久元年三月十四日から十六日にかけて六角堂の境内で開催された専明の古稀を祝う立花と生花の大会の参加者名簿		00047260
175		古今増補立花大全		〔江戸〕		22.2×16cm	版本 四ツ目綴 天和三(1683)に刊行された『立花大全』の増補版		00047268	

176	花道全書	1-4	伊丹屋新兵衛	享保2(1717)	1(35丁)、2(25丁)、3(16丁)、4(15丁)	22.2×16cm	版本 四つ目綴じ 埴入り 一部彩色あり 各巻題簽に「巻一 立華 砂物 花壇」「巻二 花形」「巻三 抛入」「巻四 抛入」とあり 巷四の末に「享保二丁酉歳正月穀且 浪華書肆 伊丹屋新兵衛」とあり 別に三巻00047353のみ貴重書棚にあり 巷一は巻之一、巻之二 巷二は「巻之三」 巷三は巻之四 巷四は巻之五		00047269
177	立花之書				18丁	24.5×17cm	写本 大和綴 埴入り 内容:巻頭「一、立花真行草アリ」で始まる花材の説明		00047270
178	替花伝秘書			寛文6 1666	20丁	18.8×13.5cm	版本 四つ目綴じ 彩色なし 茶封筒入り コピーあり 本文末に「寛文六丙午年極月吉日」とあり 花道古書集成第1巻を参照	替花伝秘書	00047271
179	生花陰陽之巻口傳書	陽,陰			陽21丁,陰18丁	24.5×16.7cm	写本 四つ目綴 埴入り 彩色なし 虫損あり 奥書なし 石州流の花伝書 当館所蔵「石州流活花口傳(複製)」(00032138)とほぼ同一内容	生花陽之巻口伝書,生花陰之巻口伝書	00047272
180	生花九十七箇條				57丁	28.5×20cm	写本 四つ目綴 埴入り 奥書なし 流派不明	生花九十七ヶ条	00047273
181	生花図誌			〔明治4 1871写〕	31丁	20×14cm	写本 四つ目綴 埴入り 彩色なし 簡易塗入り 書名は購入時の原簿の記載による 序跋、奥書なし 花形を寫したもの 表紙に「対口郷 備中新見 明治四年 下ノ丁 遠藤氏」裏表紙に「備中新見遠藤 小田壽子口有」とあり		00047277
182	合流生花:水揚傳				39丁	23.8×17cm	写本 大和綴 簡易塗入り 書名は表紙、題簽による 扉の書名「厚風當流合流」		00047278
183	簪並鉢花留				11丁	23.5×16cm	写本 四つ目綴 埴入り 彩色なし 奥書なし 茶道系古流の伝書か	簪並鉢花留	00047279
184	遠州流真草行之巻並解并十種船圖解				63丁	17×23.5cm	写本 大和綴 彩色なし 埴入り 奥書なし 書名は表紙墨書による	遠州流真草行之巻並解並十種船圖解	00047281
185	〔花傳書〕		〔江戸〕	1巻	17.5cm		巻子 書写資料 箱入り 奥書なし 筆、竹筒等、多種類の花器についての説明 流派不明		00047285
186	竹花入切やうの傳				14丁	26.5×19.5cm	写本 四つ目綴 簡易塗入り 彩色なし	竹花入切やうの伝	00047293
187	〔池坊立花伝書〕			正保3 1646	1巻		書写資料 巷子 箱入り 奥書に「正保三季 三月二日 六角池之坊」とあり 岡田真の朱印あり 所有者か 標題は購入時の名称による 上村孫作(近代歌人)から岡田真(オカダタダシ)への郵便封筒が同梱されている		00047298
188	日照山花揮会				17丁	24×17.5cm	写本 大和綴 簡易塗入り 奥書なし 他流の花形を写したものか		00047309
189	生花極秘伝水揚口傳書				12丁	23×17.3cm	写本 五つ目綴 簡易塗入り 奥書なし	生華水揚秘傳巻 極意口傳百ヶ條書	00047310
190	遠州流水仙ひなかた				3丁	28×20cm	写本 大和綴 埴入り 奥書なし		00047312
191	千草萬木出生傳				49丁	25×18cm	写本 大和綴じ 埴入り		00047340
192	遠州流茶事二十件[遠州流伝書]				20冊	24×17.5cm	写本 埴入 四つ目綴 彩色なし 序跋なし 標題は題簽による 国会デジタルコレクションに「遠州流伝書」として同様の資料あり(別紙参照 各冊標題は題簽による)		00047342
193	茶道初心集〔初心集〕				15冊	23×16.5cm	写本 四つ目綴 埴入り 目録と14巻 遠州流茶道 国会デジタルコレクションに「初心集」として同様の資料あり		00047343
194	花道全書	3	伊丹屋新兵衛	享保2 1717	16丁	22.2×16cm	版本 四つ目綴 茶封筒入り 題簽の書名「花道全書 三 抛入」全四巻00047269は貴重書棚にあり		00047353
195	池之坊百瓶之図				19丁	29×21.5cm	写本 五つ目綴 埴入り 奥書なし<LibMax改行>専好、専存、周玉、雲泰、専養、三枝、似水の彩色花形図 計38図		00047354
196	立花大巻 外別祿 小巻 荘厳巻 全四通也			宝暦13 1763写	56丁	24×17cm	写本 大和綴 埴入り 裏表紙に「干時宝暦十三未歳 五月廿七日 書之終 湖東」とあり 40丁裏より元奥書複数あり		00047430
197	百瓶圖				53丁	26.5×19.3cm	写本 四つ目綴 埴入り 奥書なし 流派不明の花形図集	百瓶圖	00047431
198	瓶花五十圖				25丁	27.8×29cm	写本 四つ目綴 埴入り 池坊立花50図の花形図	瓶花五十図	00047446
199	華道免許状			18,101,823	2枚	折紙	華道免状(専定 文化7、専明 文政6)署名判印あり		00047462
200	極意	上,中,下			上9,中18,下7丁	19×13.5cm	写本 四つ目綴 奥書などなし		00047468
201	裏下之巻				8丁	19×13.5cm	写本 三つ目綴じ 彩色なし 序跋なし		00047469
202	五行配當				8丁	10.7×17cm	写本 和綴じ 彩色なし		00047470
203	表五拾四ヶ條				29丁	14×20.5cm	写本 和綴じ 彩色なし 書名は題簽による		00047471
204	東山殿花傳抜書	元,享,利,貞			4冊	和小	写本 和綴じ 彩色なし		00047472
205	裏上之巻				1巻	17.5cm	巻子 書写資料 奥書なし 書出し「大葉十二月乃傳」		00047473
206	裏中ノ巻				1巻	19cm	巻子 書写資料 奥書なし 書出し「一花一葉乃事」		00047474
207	初許				1巻	17.5cm	巻子 書写資料 奥書などなし 巷頭に「源氏流活花方式ノ事」とあり		00047475
208	中許 上下				1巻	18.7cm	巻子 書写資料 奥書などなし		00047476
209	奥許 上下				1巻	19cm	巻子 書写資料 奥書などなし 巷頭に由来記あり		00047477
210	花器雛形				竹製花器図の型紙52枚		たつの市立龍野歴史資料館蔵「東山義政公伝 源氏五十四帖 竹花生意匠切」の切抜きか		00047479
211	抛入花傳書	上,中,下	中川茂兵衛	貞享1 1684	上16,中14,下15丁	22×15.5cm	版本 四つ目綴 埴入り 題簽に「彩色圖入」とあるが彩色なし 奥書に「貞享甲子林鐘上流 京姫小路通堀川東エ入町 中川茂兵衛藏板」とあり 国書総目録所収	投入花伝書	00047489

212	立花大全	(1-5巻)	巻一17丁 巻二16丁 巻三13丁 巻四13丁 巻五13丁	25×15.7cm	版本 四ツ目綴 彩色なし 版心の書名:立大全 奥書なし「花道古書集成第一巻」00035017、「日本思想大系61 近世芸道論」00031229を参照のこと	花形:古今立華大全(花形は角書) 古今立花大全	00047490	
213	仙傳書	西村又左右衛門	寛永20 1643	35丁	27×17cm	版本 四ツ目綴 帯入り 彩色なし 表紙に「仙傳書目録」とあり 奥書に「此仙傳書者三條殿御秘本賴政公依御所望/文安二年三月廿五日 富阿弥相傳/寛正六年二月八日 武部三位法印/文明四年九月十三日 住友藏人實嗣/同八年九月廿日 道簡斎 同九年正月廿六日 宣感院榮得/同十七年九月十八日 禅喜庵寿亭/永正元年四月八日 山岡至田翁/大永七年五月二日 讀首座/天文五年正月十七日 池房専慈 右相傳次第如此也 寛永廿年癸未暮冬吉辰 西村又左右衛門重新板開之」とあり	仙傳抄,仙伝抄	00047491
214	水揚之傳:池坊〔池花秘傳:秘書〕	文政11 1828	6丁	23×16.5cm	写本 大和綴 帯入り 奥書に「右之通り拾五ヶ條池坊の御流・・・」、刊記に「文政十一戊子年八月吉祥日 佐藤屋」とあり。	拾五ヶ條池坊	00047502	
215	立華奥儀集 同別口伝許		26丁	24.5×17cm	写本 大和綴 帯入り 巻頭の書名「當流立花奥儀集」22丁表に、池坊専養・安立坊雲泰により伝授された旨の記述あり	立花奥儀集 同別口伝許	00047503	
216	[拋入花図]		66丁	28×20cm	写本 五つ目綴 帯入り 彩色あり 書名は原簿による 13-14丁に「周玉」「専好」の図あり「生花之書」「三斎公物語 生花秘書四十三ヶ条」「季流伝書」等から写した花形か「1983年表紙付ける」とのメモ書きあり		00047504	
217	[生花口傳写]		18丁	27.5×20.3cm	写本 綴部分破損 彩色あり 表紙を欠く 池坊立花?と他流の花形図集		00048950	
218	洛陽六角堂池坊立花秘伝書	[江戸末期写]	巻子	28cm	紙本彩色図四十九図		00051001	
219	池之坊四十八瓶砂圖式	[江戸期]	24折	29cm	折本図貼付48図 紙本着色 裏表紙に「明治二十一年四月中旬 久保瀬七 所属」とあり	池坊四十八瓶砂圖式,池坊四十八瓶砂圖式,池之坊四十八瓶砂圖式	00057632	
220	醉茶闇録		74丁	14.8×20.5cm	写本 大和綴 帯入り 彩色なし 序跋なし 奥書なし 「茶道宝鑑」初編 上 茶道具 の絵図に似る 最終丁に「金沢 池善」の角朱印あり		00064060	
221	都祇園會圖繪	丸屋吉兵衛	18--	17丁	22×15.5cm	刊本 帯入り 四ツ目綴 書名は前見返しによる 刊記に「平安書肆 三条通寺町西入 丸屋吉兵衛」とあり 原刊記に「享和二年十二月求板 三条大橋東詰 井口藤兵衛板」とあり 後ろ見返しに「都祇園會圖繪」あり	都祇園會圖繪	00065500